



2023年4月27日

各位

会社名 協栄産業株式会社
代表者名 取締役社長 平澤 潤
(コード番号 6973 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役常務執行役員
村本 篤
(TEL 03-4241-5511)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）におきまして、下記の通り特別損失を計上いたします。また、2022年10月28日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2023年2月27日付けの「プリント配線板製造事業撤退に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社連結子会社 協栄サーキットテクノロジー株式会社を解散および清算することに伴い、2023年3月期の連結決算におきまして、プリント配線板製造事業関連資産にかかる減損損失等の撤退損失として12億4千6百万円を特別損失に計上いたします。

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 60,000	百万円 1,600	百万円 1,600	百万円 900	円 銭 299.37
今回修正予想（B）	60,545	1,479	1,559	432	143.92
増減額（B－A）	545	△120	△40	△467	
増減率（％）	0.9	△7.5	△2.5	△51.9	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	56,978	1,386	1,381	2,055	675.97

3. 業績予想

通期の連結業績につきましては、売上高は、ほぼ予想通りの見込みです。営業利益、経常利益は、第4四半期に入り、半導体デバイス品の需要が弱含んだことと、システム開発事業において受注ソリューションで発生した障害事案の対応ならびにビジネス系ソリューションで開発完了後に不具合事象が生じ、追加原価の発生が見込まれるため若干予想を下回る見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前述の要因に加え、上記の特別損失等を計上することに伴い4億3千2百万円となり予想を下回る見込みです。

なお、配当予想につきましては、前回発表の1株につき期末配当30円の予想に変更はございません。

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想
数値と異なる可能性があります。

以 上